

2019年3月15日

モルフォ、AIによる画像の背景ぼかしソフトウェアを発表 スマホの単眼カメラでも被写体が際立つ撮影が可能に

【概要】

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 督基、以下 モルフォ）は、カメラで撮影した画像から人物の領域を AI（人工知能）により推定し、背景をぼかすことができるソフトウェア『Morpho Portrait Bokeh™』を発表します。



（画像）左：処理前 / 右：処理後

『Morpho Portrait Bokeh』は、単眼カメラしか持たないスマートフォンであっても、ハイエンド・スマートフォンのデュアル（二眼）カメラや一眼レフカメラで撮影したような、背景をぼかした写真を容易に撮影することが可能です。

本製品では、効率的に推論速度を高めるモルフォの AI 推論エンジン『SoftNeuro®』を採用し、スマートフォン上でも軽快に動作するため、日本国内をはじめ中国、米国、欧州などのスマートフォンメーカーにより採用が決定しています。

さらに、人物の頭や肩などのラインがぼけることなく、背景との境界を綺麗に分離することができるため、応用として背景画像の入れ替えにも対応することができるため、スマートフォンカメラアプリの可能性が広がります。

●『Morpho Portrait Bokeh』製品ページ：<https://www.morphoinc.com/technology/mpb>

●AI 推論エンジン『SoftNeuro』について

『SoftNeuro』は、世界最速級の AI 推論エンジンです。様々な AI のフレームワークを用いて行われた学習結果を活用して、多くの環境上で高速に動作します。また、汎用的な推論エンジンであるため、画像認識だけでなく音声認識やテキスト解析などにも利用可能です。

製品ページ：<https://www.morphoinc.com/technology/sie>

【株式会社モルフォについて】

モルフォは、「画像処理技術／AI（人工知能）」の研究開発主導型企業です。高度な「画像処理技術」を組み込みソフトウェアとして、国内外のスマートフォン市場、放送局やポストプロダクションを中心にグローバルに展開しています。また、カメラが捉えた画像情報をデバイスやクラウドに集約し解析する、AI を駆使した「画像認識技術」を車載機器、ファクトリーオートメーション、医療分野などへ提供しています。様々なイノベーションの実現をモルフォのイメージング・テクノロジーで幅広くサポートしてまいります。

所在地：東京都千代田区西神田3丁目8番1号 千代田ファーストビル東館12階

代表者：代表取締役社長 平賀 督基（まさき）、【博士（理学）】

設立：2004年5月26日

資本金：1,771,213千円（2019年1月31日現在）

事業内容：画像処理技術の研究開発および製品開発ならびにライセンスング

ホームページ：<http://www.morphoinc.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/morphoinc>

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当 大野

TEL：03-6673-4332（受付：平日10時～18時）

URL：<http://www.morphoinc.com/contact>

*モルフォ、Morpho およびモルフォロゴは株式会社モルフォの登録商標または商標です。